

一志学園高校 生徒心得

一志学園高校は、「人は人の中で育つ」という理念のもと、多様な背景をもつ生徒が互いに尊重し合い、安心して学び合える学校づくりを大切にしている。通信制高校としての柔軟な学びを支え合うため、以下の心得を通じて、共によりよい学校生活を築いていくことを基本とする。

1 人との関わりに関すること

- ・他者の存在や考えを尊重し、温かい人間関係を築くこと。
- ・威圧的・攻撃的な言動、差別、いじめ、SNS 等を通じた誹謗中傷など、他者の尊厳を傷つける行為はしてはならない。
- ・社会や学校のルールを理解し、集団の一員としての自覚ある行動に努めること。

2 学びと学校生活に関すること

- ・学びに対する主体的な姿勢を持ち、自らの成長に向けた取組を大切にすること。
- ・授業や行事等の教育活動には意欲的に参加し、責任ある行動を心がけること。
- ・教職員や他の生徒と信頼関係を築き、対話を通じてよりよい学校生活を形成すること。
- ・学習や生活に不安を感じたときには、教職員等に相談し、必要なサポートを受けながら進めていくこと。
- ・通信制であっても「ひとりではない学び」の中で、自らの成長を実感できるよう、他者とのつながりを大切にすること。

3 服装・身だしなみに関すること

- ・学校生活にふさわしい、清潔感と節度のある身だしなみを心がけること。
- ・学習環境や他者への配慮を心がけ、周囲が安心して過ごせるような服装・身だしなみを意識すること。

4 学校生活における規律等に関すること

- ・校舎・備品・教材などの公共物は丁寧に扱い、破損等が生じた場合は速やかに報告すること。
- ・暴力、飲酒、喫煙、薬物使用等の法令に反する行為をしてはならない。
- ・スマートフォン等の機器は、授業や活動の目的に応じて適切に使用すること。
- ・アルバイトや免許取得等については、保護者の同意を得て、学校の定める手続きを経ること。

5 この心得をともに育てるために

この心得は、生徒・保護者・教職員が信頼関係の中で共有し、共に育てていくものである。一人ひとりが安心して学び、自分自身と他者の可能性を広げていける環境を守るために、この心得を土台とした行動が期待される。

【附則（心得の見直し）】

本心得は、社会の変化等をふまえ、毎年度必要に応じて見直しを行うものとする。見直しは、教職員の協議および生徒の意見を踏まえ、校長が決定する。